

次々増える脅威からいかに会社を守るか 実は決め手は「クラウド」にあった！

安心を、ひとつ上のステージへ。
TREND MICRO

Let's TRY

システムを「持たずに使う」クラウドコンピューティングがITの新しい活用スタイルとして企業に浸透し始めているが、実はセキュリティ分野でも、クラウド技術が利用者にメリットをもたらしている。

ウイルスやスパイウェアなどの不正プログラムは激増している。いまや1・5秒に一つのペースで*1 新種・亜種が登場し、その92%がインターネット(Web)経由で*2 感染を広がっている。

こうした状況に対して、セキュリティ対策ソフトではパターンファイルを1日1回更新して対応している。ただ、経営者の立場としては、できるだけ早く対応し、会社を脅威から守りたいはずだ。そこでトレンドマイクロの中小企業向けセキュリティ対策ソフト「ビジネスセキュリティ」では、

クラウド型のセキュリティ技術基盤「Trend Micro Smart Protection Network」を用いて対策を強化している。

「Trend Micro Smart Protection Network」
最新情報はクラウドで
端末側との連携で迅速な処理



ork」では、従来、各パソコンやサーバーに配信していたセキュリティの脅威とその対策に関する情報を、クラウド上で一元的に収集・管理する。例えばパソコンからWebサイトへアクセスする際もこのクラウド上で最新情報を照合して危険なサイトかどうかを判定できるのだ。

クラウドで管理される情報には、①ウイルスや不正プログラムなどに関するパターンファイルを管理する「ファイルレピュテーション」、②Webサイトの挙動を評価して危険なサイトへのアクセスを遮断する「Webレピュテーション」、③スパムメールや不審なメールアドレスをチェックする「Eメールレピュテーション」の3つがある。

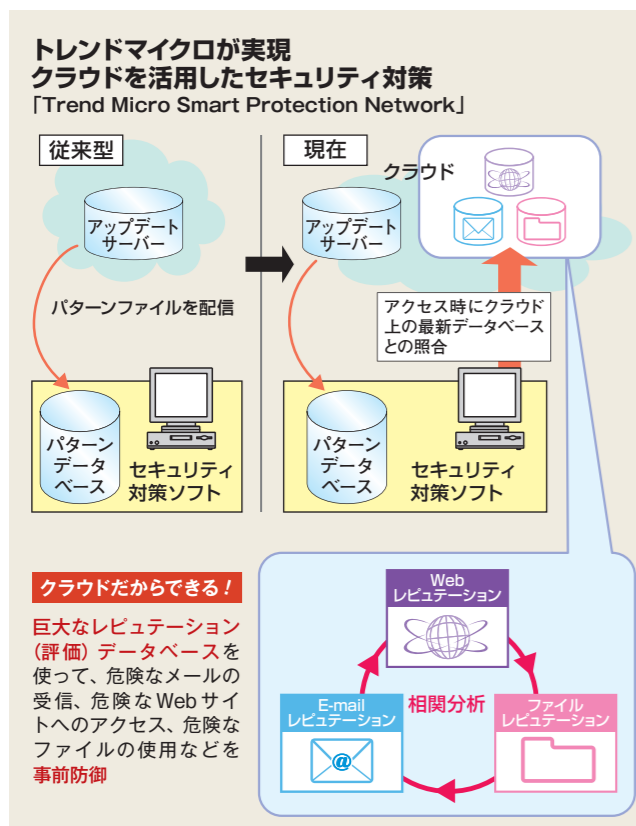
これらをパソコンやサーバーにインストールしたセキュリティ対

策ソフトと連携させることで、USBなどからの防御を含め基本的な対処は端末側のソフトで、新しい脅威にはクラウド側のデータベースを参照して対応する。

従来はメールを受信してURLをクリックしたときにブロックするのが一般的だった。「Trend Micro Smart Protection Network」

パターンファイルは更新不要 高精度で快適な利用環境を

スピーディかつ幅広い対処に加え「脅威をできるだけ社内を持ち込まない」ことも実現した。例えば、メールに記載されたURLをクリックすると危険なサイトへつながってしまう脅威では、



TREND MICRO ビジネスセキュリティ™

①これ一つでインターネットに潜む多様な脅威に対応。主な機能: ウイルス・スパイウェア対策、迷惑メール対策、URLフィルタリング、不正サイトアクセスブロック

②Webレピュテーション技術を用いた不正サイトブロックなど、最新の脅威に対応

●パッケージ製品 5ユーザー版 新規標準価格 **28,875円**(税込) (10・15・25ユーザー版もあり)

●ライセンス製品 5~24ライセンスの場合 新規標準価格 **7,245円**(税込)/ユーザー

*次年度以降もご利用の場合には、別途更新料が必要です

キャンペーン実施中! 他社製品からの乗り換えなら **大幅割引!**

トレンドマイクロでは、他社セキュリティ対策製品(個人向け製品も含む)からの切り替えて「TREND MICRO ビジネスセキュリティ」のライセンス製品を導入した企業を対象として、新規標準価格から50%割引の「新規優待価格」を設定している。

さらに、2011年4月30日までの「乗り換え導入」には、割引率を60%にアップ!

契約期間に関する特典も用意されているので、この機会をお見逃しなく。キャンペーンに関する詳細は下記のサイトで。

http://www.trendmicro.co.jp/no1_es/norikae/

お問い合わせ先
トレンドマイクロ株式会社
【法人お問い合わせ窓口】
TEL:03-5334-3601 FAX:03-5334-3639
Webからのお問合せは、こちら
<https://www.trendmicro.co.jp/contact/salesform.asp>
月曜日～金曜日の9:00～12:00 13:00～18:00
(ただし祝祭日および、その振替日を除きます)

▶▶▶ 情報セキュリティ
総合セキュリティ対策ソフト

*1 2009年AV-test提供データに基づきトレンドマイクロ算出
*2 2009年トレンドマイクロ調べ